62012 年地域プロジェクト発表会 松本 EX ゼミ【サンリオピューロランドの課題解決イベントの企画運営】

1、成果

【イベント収益】

収入: 287,922 円

支出: 利益:

【協賛店】

- ・株式会社マイナビ・コスモエージェンシー
- ・毎日コムネット・居酒屋古家多摩センター店
- ・東急自動車学校・Produse 橋本店

合計:6店舗





【ゼミ生の成長】

イベントを通して、サンリオピューロランドの抱える 課題・問題を解決することを目的にし、活動していくことで メンバー、一人一人が実社会に必要なスキルと経験を身につけられた。

2、今日までの活動

6月:サンリオピューロランドへのフィールドワーク

7月:高・大学生 約600名を対象としたアンケート調査

8月:オープンキャンパスなど学内活動への協力 ダンスステージプロジェクトスタッフ活動

9月:文化祭(雲雀祭)にて喫茶店出店

10月~12月:サンタマイベント制作・開催

12月18日:参加者アンケートによるイベント満足度調査

3、イベント開催までのプロセス

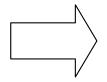
多摩センターの課題

多くの大学が近くにある!!気軽に楽しめる場所が多い!!しかし若者はカラオケや居酒屋、映画館など一部しか利用していない。



SPLの課題

小さい時にしか行ったことがないため、「子供っ ぽいイメージ」や「大学生が楽しめない」とい うイメージが定着し、若者がいない!!



多摩センターの新しいイメージによる魅力の再発見

サンリオピューロランドの新しいイメージによる魅力の再発見

4、イベント開催までのプロセス②

- ①アンケート調査にてニーズを調査
- ②オープンキャンパススタッフとして大学に貢献&インタビュー調査
- ③DanceStageProject にて、イベントの企画・運営を経験
- ④雲雀祭にて、Sanrio cafe を出店しイベント資金を収集

5、イベント企画のためのニーズ調査から見えた学生像

- ・ほとんどのイベントでは「他の大学の人」との交流したい!!
- せっかくなら楽しいシチュエーションがいい!!
- 参加型クイズは同じチームになったら交流しやすいかな!!
- ・宝探しゲームは同じチームになったら交流しやすいかな!!
- ・クリスマスパーティーは食事重要だよね!!
- ・コンテスト形式のイベントで交流するならフリートークの時間が欲しい!!
- せっかくのイベントなんだから楽しい思い出が欲しい!!
- ・イベントに来てるんだし・・・お土産も欲しいかな!!
- ・クリスマスパーティーなら写真も撮りたいよね!!

6、イベント実施

タイトル: SANTAMA Christmas Party ~今だからこそ考える 人と人との繋がり~

コンセプト:『交流』学生×留学生×地域

7、イベントを開催する意義

- ①多摩市に関わる大学生を集客
- ②多摩センターを回ってクリスマスプレゼントを購入
- ③みんなで一つのものを作りあげる

☆結果☆

多摩センターを**実際に買い物で回ってもらうこと**、サンリオピューロランドで**楽しい思い出を作ってもらうこと**で、**魅力の再発見のきっかけ**作りになる!!

8、イベント満足の結果

【よかった点】

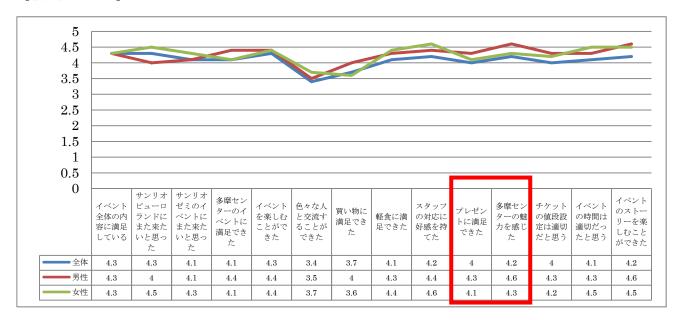
- ・スタッフの対応も、イベントのストーリー性もいい!!立食も色んな人と話ができていい経験になった
- ・めちゃくちゃ楽しくて最高だった
- ・ピューロが好きなのでクリスマスパーティーをピューロでできてよかった
- ・色々な人と触れ合えた。グループ内では結構しゃべれたと思う。
- ・YUTA さんみわっちょさんが面白かった

- 最高のクリスマスパーティーだった
- ・司会サンタの技術がステキ
- ・キティサンタがかわいい

【悪かった点】

- ・料理やお菓子を追加するときにスタッフから声がけが欲しい
- ごみ箱が無い
- 椅子がほしかった
- ・キティちゃんと2ショットが撮りたかった

【満足度データ】



9、多摩地域活性化の成果

- ①実際に多摩センターにあるお店で買い物をしてもらう
- ②多摩センターで買った商品をクリスマスプレゼントとしてもらう

⇒アンケート結果でも多摩センターの魅力を感じたかという評価が <u>4.2</u>、プレゼントに満足出来たかが <u>4</u>となり、多摩センターにある商業施設を紹介し、実際に買い物をしてもらうこと、そしてプレゼントとして商品をもらうことで魅力の再発見のきっかけ作りに成功!!

【今後の課題】

2011年のサンリオイベントでは、多摩センターの魅力の再発見という目標を掲げながら、多くの商店を紹介することが出来ず、一部になってしまった。また、商店以外の魅力を発信出来なかったのも課題である。そこで、2012年度は、**多摩センター内の協賛店・協力店の確保、商店以外の魅力の発信**も考えていきたい。